

～ NPM関連データサービス ～
日本上場株式 FF関連データ

モーメンタムファクター データ仕様書

※本資料は、日本上場株式 FF関連データの「モーメンタムファクター」の仕様書です。提供する各種加工データは、信頼できると思われるデータソースから十分な注意を払い、加工・作成しておりますが、その完全性・正確性を保証するものではありません。また、本情報の利用によって生じた直接的又は間接的な損害については、その内容、態様の如何を問わず、弊社はその一切の責任を負うものではありません。

2016年7月

株式会社金融データソリューションズ

～ NPM関連データサービス ～

日本上場株式 FF 関連データ

モーメンタムファクター

株式会社金融データソリューションズ

はじめに

本資料は、株式会社金融データソリューションズが提供する「日本上場株式 FF 関連データ」のサービスの1つである「モーメンタムファクター」の仕様書です。「モーメンタムファクター」の計算は、Carhart (1997) の4ファクターモデルや Kenneth R. French のウェブサイトなどを一部参考にしてはいますが、最終的には弊社独自の方法により算出しています。具体的には、Prior Return の計算については、①計算期間について3ヶ月と12ヶ月の2通り、②計算期間にポートフォリオ構築時の前月(1ヶ月間)を含むか含まないかの2通り、2×2=計4通りの方法で算出しました。また、最終的なモーメンタムファクターは、SIZE (企業規模) と Prior Return から6ポートフォリオを作成した後に計算しています。ポートフォリオ構築(リバランス)は毎月月末最終営業日で実施し、6ポートフォリオの月次リターン、および月次のモーメンタムファクターのリターンを、(最古で)1977年5月からご提供します。

ご提供ファイル

- ① [前月末時点](#)の Prior Return を用いて計算 → 「[前月末 PriorReturn 使用版.xls](#)」

※ モーメンタムファクターの月次リターン算出時点をT時点とした場合、[\(T-1\)時点\(=前月末\)](#)で計測された Prior Return(過去の株式収益率)を使うケース。Prior Return は、3ヶ月収益率と12ヶ月収益率の2通りを使用。

※ 例えば、2016年6月の月次モーメンタムファクターを3ヶ月 Prior Return を使って計算する場合の計算時点・期間は以下の通り。

月次ファクター計算期間	2016年5月末～6月末の1ヶ月間
ポートフォリオ構築時点	2016年5月末
(1) SIZE(企業規模)	2016年5月末時点の時価総額を使用
(2) Prior Return	2016年2月末～5月末 の3ヶ月間の配当込収益率を使用

- ② [前々月末時点](#)の Prior Return を用いて計算 → 「[前々月末 PriorReturn 使用版.xls](#)」

※ モーメンタムファクターの月次リターン算出時点をT時点とした場合、[\(T-2\)時点\(=前々月末\)](#)で計測された Prior Return(過去の株式収益率)を使うケース。Prior Return は、3ヶ月収益率と12ヶ月収益率の2通りを使用。

※ 例えば、2016年6月の月次モーメンタムファクターを3ヶ月 Prior Return を使って計算する場合の計算時点・期間は以下の通り。

月次ファクター計算期間	2016年5月末～6月末の1ヶ月間
ポートフォリオ構築時点	2016年5月末
(1) SIZE(企業規模)	2016年5月末時点の時価総額を使用
(2) Prior Return	2016年1月末～4月末 の3ヶ月間の配当込収益率を使用

シート	「説明」シート	計算手順を記載
	「サマリー」シート	6 ポートフォリオとモーメンタムファクターの月次リターンから計算した、月次平均リターンと月次リターンの標準偏差
	「3ヶ月 PriorReturn」シート	3ヶ月 Prior Return を用いて計算した、6 ポートフォリオの月次リターンとモーメンタムファクターの月次リターン
	「12ヶ月 PriorReturn」シート	12ヶ月 Prior Return を用いて計算した、6 ポートフォリオの月次リターンとモーメンタムファクターの月次リターン

収録期間 リターン収録期間は月次で以下の通り

① **前月末時点の Prior Return を用いて計算**

- ・ 3ヶ月 Prior Return 使用 → 1977年5月～2016年6月
- ・ 12ヶ月 Prior Return 使用 → 1978年2月～2016年6月

② **前々月末時点の Prior Return を用いて計算**

- ・ 3ヶ月 Prior Return 使用 → 1977年6月～2016年6月
- ・ 12ヶ月 Prior Return 使用 → 1978年3月～2016年6月

ソート方法 毎月最終営業日にソート

ユニバース ソートユニバース … 東証1部
構成銘柄ユニバース … 東証1部+東証2部

※ 上記に該当する銘柄であっても、以下の条件に当てはまる銘柄は対象外とする。

- 新規上場間もない等の理由で、指定期間（3ヶ月 or 12ヶ月）の Prior Return が計算できない銘柄。
- 外国株式、カンントリーファンド、JREIT、ETF、優先出資証券、ベンチャーファンド、新株・種類株など。

SIZE(企業規模)の定義

SIZE(企業規模) = 普通株時価総額(Market Value) [円]
= 厚生年金基準評価株価(円) × 普通株発行済株式数(株)

→ 各リバランス日付(月末最終営業日)ごとに計算。

Prior Return の定義

3ヶ月 Prior Return

= (モーメンタムファクターの月次リターン計測日の)
前月末 or 前々月末 までの3ヶ月間の配当込収益率 [%]

12ヶ月 Prior Return

= (モーメンタムファクターの月次リターン計測日の)
前月末 or 前々月末 までの12ヶ月間の配当込収益率 [%]

→ 計算時点・期間の具体例については、p.1を参照。

→ 各リバランス日付(月末最終営業日)ごとに計算。

6 ポートフォリオの定義

SIZE (Market Value) Median

SMALL UP (SU)	BIG UP (BU)	Prior Return 70%
SMALL MEDIUM (SM)	BIG MEDIUM (BM)	
SMALL DOWN (SD)	BIG DOWN (BD)	Prior Return 30%

- ※ 各ポートフォリオの個別銘柄ウェイトは普通株時価総額加重とします。
- ※ 各ポートフォリオの月次リターンは、配当込リターンとします。
- ※ 分割方法は、久保田敬一、竹原均、(2007)「Fama-French ファクターモデルの有効性の再検証」で、6 ベンチマークポートフォリオを決定する方法と同一です。

モーメンタムファクター(MOM)の定義

モーメンタムファクター (MOM)

$$= (\text{SMALL UP} + \text{BIG UP}) \times 0.5 - (\text{SMALL DOWN} + \text{BIG DOWN}) \times 0.5$$

以 上。

※ 本資料は、日本上場株式 FF 関連データの「モーメンタムファクター」の仕様書です。提供する各種加工データは、信頼できると思われるデータソースから十分な注意を払い、加工・作成しておりますが、その完全性・正確性を保証するものではありません。また、本情報の利用によって生じた直接的又は間接的な損害については、その内容、態様の如何を問わず、弊社はその一切の責任を負うものではありません。